

令和3年度 第3回 大和郡山市国民健康保険運営協議会 会議録要旨

日 時	令和4年2月17日(木) 午後1時30分から2時20分まで							
場 所	大和郡山市役所 3階 市議会第1委員会室							
出席者	委員	稲塚委員	中筋委員	吉岡委員	松下委員	前田委員	村上委員	松本委員
		松岡委員	西崎委員	柿崎委員	槌谷委員	胡内委員	林委員	村田委員
		池田委員	徳野委員	丸谷委員	澤井委員	吉川委員	岡田委員	吉田委員
	事務局	中島市民生活部長	豊井保険年金課長	堀保険税係長	井岡給付係長	南畑	熊谷	板谷
欠席者	本田委員 壺井委員							
議 題	(1) 令和4年度国民健康保険事業特別会計予算(案)について (2) 大和郡山市国民健康保険税条例の一部改正について							
	<p>議題(1)に関し、</p> <p>令和4年度国民健康保険事業特別会計予算(案)について適当なものと認め、原案了承とする。</p> <p>【おもな質疑】</p> <p>① 歳出が増加する新規事業もあるが、これらの費用を見込んだ上で、保険税を据え置いたのか。 →見込んだ上で、据え置きとしたものでございます。</p> <p>② 特定健診の自己負担額キャッシュバックは他市町村でも行われていることか。 →県内では、橿原市や五條市が実施しております。</p> <p>③ 脳ドックの定員を増やすことは検討しているか。 →令和3年度は定員を下回る申込だったため、まずは値下げを提案させていただいたものです。</p> <p>④ 脳ドックは受診者数が減少、特定健診も受診率が目標に達していない。何か方策を考えているか。 →脳ドックにつきましては、自己負担の値下げを予定しております。特定健診につきましては、令和2年度には特定健診の費用負担を半額に、令和3年度には受診勧奨方法を工夫し実施しました。</p> <p>【おもな要望】</p> <p>⑤ 特定健診のキャッシュバックについて、できるだけ医療機関に負担をかけない方法で実施していただきたい。また、効率的な実施方法等について、医師会等の意見も取り入れ、実施していただきたい。</p> <p>⑥ 特定健診実施の際には、通知の内容等について、医師会等と連携し、実施していただきたい。</p> <p>議題(2)に関し、</p> <p>大和郡山市国民健康保険税条例の一部改正について、全員異議なく適当なものと認める。</p> <p>【おもな質疑】</p> <p>① どれくらいの対象者(未就学児)がいるか。 →令和2年度は672人、令和3年度は567人で、令和4年度は515人を見込んでいます。なお、令和4年1月末の未就学児の実数は369人でした。</p> <p>② この施策は、全国的なものか、大和郡山市独自のものか。 →全国的なものです。</p> <p>【おもな要望】</p> <p>③ 子育て支援の意味でも、また、コロナ禍で医療を受けやすい状況づくりをする上でも、18歳以下に対しても均等割額の半額軽減を拡充することについて、検討していただきたい。</p>							
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度国民健康保険事業特別会計決算見込みについて ・ 令和4年度の被保険者証の有効期限について ・ 傷病手当金の支給期間の延長について ・ 令和4年度の新規の保健事業について <p>以上について、事務局より報告を行った。</p>							